

夢先生プロフィール



はたけやま あいり
畠山 愛理

東京都出身。6歳で新体操を始め、中学3年時の2009年に新体操日本代表のオーディションに合格しました。以降、世界新体操選手権やワールドカップなど国内外の大会で活躍。2012年にはロンドンオリンピックに出場し、団体決勝で7位入賞に貢献しました。2013年の日本女子体育大学に進学後も競技に取り組み、2015年の世界新体操選手権では、団体種目別リボンフープで日本にとって40年ぶりとなる銅メダルを獲得。2016年にはリオデジャネイロオリンピックにも出場しました。同大会の団体決勝を最後に、現役を引退。現在は新体操の指導の他、講演やメディア出演など幅広く活躍しています。